

令和3年12月定例会 一般質問通告事項 12月3日（金）

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 梶原 康嗣 議員

1. 温泉地「原鶴」の現状と今後の展望を問う

- (1) 「原鶴」の鵜飼について
 - ① 鵜飼の存続と継承
 - ② 船頭の確保・高齢化
 - ③ 屋形船の維持管理
- (2) 原鶴地区内における排水処理
 - ① 「原鶴調整池」の排水ポンプ・オペレーションについて
- (3) 「川の駅」周辺のパークゴルフ場及び旧ハーブ公園を今後どのように活用していくのか。新しい取組も計画していると聞く
- (4) 原鶴地区内の井戸水の水位低下
 - ① 筑後川の土砂堆積・今後の浚渫
- (5) 温泉地での減災・防災の在り方について
 - ① 「消火栓」「防火水槽」の設置
- (6) 原鶴温泉旅館協同組合の補助金

2番 佐々木 明子 議員

1. 高齢者福祉政策について

- (1) 朝倉市の高齢化の現状について
- (2) 高齢者を支える仕組みづくりについて
 - ① 地域包括支援センターの現状について
 - ② 地域ケア会議について
 - ③ 高齢者筋力トレーニング事業について
 - ④ 配食サービス事業について

2. 教育行政について

- (1) 朝倉市における特別支援教育について
 - ① 特別支援学級について
 - ② 通級指導教室について
 - ③ インクルーシブ教育について

～ 昼 食 ～

3番 大庭 きみ子 議員

1. 市町村合併後の検証と対策について

- (1) 平成の合併から15年経過しているが、合併後15年間の実績と評価について
- (2) 少子高齢化と人口減少に歯止めがかからないが、その対策について
- (3) 朝倉及び杷木地域の地域活性化対策は

2. SDGsの目標5、ジェンダー平等の地域社会づくりについて

- (1) 人づくり、多様性を認め合う地域づくりを目指すために、具体的なアクションプランを

3. 学習端末使用について

- (1) 学習端末（タブレット）を使っているいじめや中傷などのトラブルについて
- (2) 学習端末の管理・運用状況について
- (3) ICTリテラシー教育の推進について
- (4) 学童保育所との連携はどうか

4番 仲山 寛 議員

1. 消防防災体制について

- (1) 防災について
- (2) 消防団活動の現状について
- (3) 消防団員確保に向けた取組について
- (4) 消防団組織の在り方について

2. 朝倉市の農林行政施策について

- (1) コロナ禍における農業情勢について
 - ① 朝倉市の農業の現状と対策
 - ② 農業六次産業化について
 - ① 六次産業化の意義・目的
 - ② 六次産業化への取組
- (3) 農福連携事業について
 - ① 農福連携事業の意義・目的
 - ② 農福連携事業の現状について
 - ③ 農福連携事業の取組について

3. 朝倉市の未来図について

- (1) 次世代に誇れる魅力的な町づくりに向けて

5番 中島 秀樹 議員

1. 朝倉市が発展するために何をしたらいいのか

- (1) 働く場を増やす
- (2) 第1次産業の生産額を増やす
- (3) 観光に特化した組織をつくる
- (4) 定住対策を担う組織をつくる
- (5) 新たな産業の創出を考える組織をつくる
- (6) 職員のやる気やスキルを上げる研修を計画的に行う
- (7) まちづくりについて地域人材と目標を共有する
- (8) 政策の財源を確保する

令和3年12月定例会 一般質問通告事項 12月6日(月)

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 熊本 正博 議員

1. コウモリ被害の対応について

- (1) 朝倉市におけるコウモリ被害の実態をどのように把握しているか
- (2) 朝倉市に対応窓口がないのはなぜか

2. 防災ボランティア団体の活動支援について

- (1) 市内で活動している防災ボランティア団体の数や活動目的はどの部署が把握、対応しているか
- (2) 防災ボランティア団体の活動を支援する政策にはどのようなものがあるか
- (3) 防災ボランティア団体の活動支援を充実させるべきではないか

3. スマート自治体・業務のスリム化について

- (1) スマート自治体の取組について
- (2) 業務のスリム化、アウトソースの推進について

2番 柴山 恭子 議員

1. 市長に問う

- (1) どんな朝倉市を目指すか
 - ① 誰もが住みたい朝倉
 - ② 地域の個性で輝く朝倉
 - ③ 全力で魅力を発信する朝倉